

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局 障害者支援課

事業名	障害者福祉施設整備補助	事業費(千円)	平成26年度決算額 35,628	平成27年度予算額 72,820	平成28年度要求額 77,080		
		債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)			
事業概要	<p>【目的】 障害者の地域移行の促進や介護者の高齢化により、障害者の居住の場が必要とされているが、グループホームの施設数は不足している。新規創設のための国庫補助はあるが、基準単価が低く法人負担が大きいため、市で上乗せ補助を行うことで、法人負担を軽減し、グループホームの設置促進を図る。また、自己所有物件、賃貸物件に関わらず、初度設備や初期費用に対する補助を行いグループホームの整備を促進する。</p> <p>【内容】 (1)施設整備(創設)(国庫補助) グループホームの創設整備について、その整備費を補助。 ・エレベーター等設置整備加算 国庫補助対象となった創設事業について、エレベーター等を設置する整備費を加算。 (2)施設整備加算(市単) ・国庫補助対象となった創設事業について、整備費を加算。 ・設備整備補助(自己所有物件、賃貸借物件問わず) グループホームを新規開設する事業所に初度設備費用を補助。 ・初期費用補助(賃貸借物件のみ) グループホームの新規開設時に要する初期費用(礼金等)を補助。</p> <p>【今年度要求のポイント】 平成27年7月に市内において障害福祉サービス事業等を実施している対象法人に対して行った、平成28年度施設整備意向調査の結果を踏まえ、今年度の要求額とした。 消防法施行令の一部改正に伴い、障害者グループホーム・短期入所には自動火災報知設備(自火報)の設置が面積にかかわらず義務化された。これに伴い、設備整備補助に、自火報相当額30万円(単価)を上乗せした。</p>	主な要求内容		(単位:千円)			
		項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等		
		施設整備(創設)	43,400	45,400	22,700千円×2カ所=45,400千円		
		エレベーター等設置整備加算	3,420	3,580	1,790千円×2カ所=3,580千円		
		施設整備加算	20,000	20,000	10,000千円×2カ所=20,000千円		
		設備整備補助	3,500	5,600	800千円×7カ所=5,600千円		
		初期費用補助	2,500	2,500	500千円×5カ所=2,500千円		
			合計	72,820	77,080		
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(~27年度)】 平成9年より事業開始。		【28年度】 継続実施。		【今後予定(29年度~)】 継続実施。			
その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業:							

整理番号： 11 - 3 - 0800